

令和6年
10月20日執行
(定数14人)

伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

安心して住み続けるために！

地域の皆様と『ふくしのただお』が協働して『安心して住み続けられる伊豆市づくり』に取り組めるようご支援をお願いいたします。

実行します3つの約束

- 身近な、使い勝手の良い医療・福祉・介護の道筋を関係者の皆様と共に実現いたします。
- 各地区の住民の皆さまの想いを大切に致します。
- 地場産業の育成・振興に努め、雇用の拡大に尽力致します。

ぶれない5つの信条

- 子育てしやすいまちづくりと日本一の健康寿命伊豆をめざします。
- 保育・教育環境整備に親御さん、地域の声を大切に取り組みます。
- 伊豆大好き議員として、自然を守り育て観光賑わいの里造りに取り組みます。
- ワサビ・シイタケ・稲作・野菜農家等の農業所得向上に取り組みます。
- 皆さまの声を取り入れた、より身近な「伊豆市民のための議会」改革にまい進してまいります。

災害への備え全力投球！



三田ただお

★伊豆市冷川在住の【おがき和則】です。伊豆市の皆様が安心して、希望で輝けるような暮らしを実現できるよう、情熱を燃やして、伊豆市を一步前へ進めてまいります！

【おがき】の実績第一弾！

8月下旬に、地元冷川のパールタウンに繋がる県道からの導入路で倒木があり、台風の接近に伴いこのままでは道路を寸断する恐れがあった。ライフラインの道路が寸断されれば、多くの方の市民生活に影響があると思い、すぐに市の建設課と連携をして台風が来る前、8月26日に撤去完了して住民の不安を事前に取り除くことが出来ました。

【南海トラフ対策：公明党ネットワークの力】

屋上から絶景を楽しめ、災害時には命を守る全国初の津波避難複合施設「テラッセオレンジトイ(土肥)」が2024年7月にオープン！最近では南海トラフ臨時情報が発表された為、この施設が完成したことで、近隣海水浴場では遊泳ができなかったが、土肥では海水浴場が平常通り営業できたと話題になった。

おがきは、目指します！

1. 「市民が安全で安心出来る」町をつくる

- ① 災害に強い防災減災の町をつくる
- ② 犯罪の無い町をつくる
- ③ 医療体制の強化・構築をする

2. 「市民が幸せを感じ笑顔あふれる」町を造る

- ① ご高齢者の生き甲斐づくりと介護を軽減させる
- ② 現役世代が希望の持てる仕事を創出する
- ③ 子育て支援と教育の充実を図る

3. 「市民一人ひとりの声を活かし活力あふれる」町をつくる

- ① 皆様のご意見や新しい発想を行政に活かす
- ② 観光業の活性化を図る
- ③ 市民参加型の各種の講演会・勉強会を推進する



昭和三十三年九月九日生まれ（六六歳）

おがき
和則

公明党公認
かずのり

市長・市議会議員の同日選挙を目指します！

美しい自然を守り、10年20年先を見据えた伊豆市のまちづくりを、市民協働で進めます！

・ 主力産業の観光、
・ 商業の産業発展に努めます
・ ワサビ・シイタケ栽培を
・ 代表とする農業の発展に尽力します
・ 治山治水が不可欠な
・ 林業・水産業の発展に努めます
・ 広域連携を推進し、市民の
・ 皆さまの声に耳を傾けます

● 活力ある元気な伊豆市の創造

・ 少子高齢化対策の柱として
・ 子育てしやすい教育環境と
・ 医療体制整備を推進します
・ 移住定住施策を後押し、ずっと住み
・ 続けたいと想える伊豆市を創ります
・ 高齢者福祉サービスの充実、障害を
・ お持ちの方の支援強化を図ります

● 魅力あるやさしい伊豆市の創造

・ 南海トラフ巨大地震や
・ 豪雨災害に備え、防災と
・ 災害復旧対策の強化を図ります
・ 道路整備や水道をはじめとする
・ 社会インフラの整備を推進します

● 市民の命を守る安心安全な 伊豆市の創造



下山しろうじ

厳正・責任

令和6年
10月20日執行
〈定数14人〉

伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会



森
よしお

議会は市政のチェック機関です。

旧天城湯ヶ島町役場庁舎の払い下げは

住民訴訟が始まり、来春には判決が出ます。

伊豆市の市政の信頼を取り戻しましょう。

伊豆市の人口減少は止まりません。

地価の下落も止まりません。

自然破壊も止まりません。

住みよい伊豆市をつくりましょう。

D X (改革・改善) を進めましょう。

教育や福祉を充実させましょう。

安心安全のまちをつくりましょう。

自然豊かなまちをつくりましょう。

市民ファーストのまちをつくりましょう。

新中学校の通学はスクールバスを出そう。

修善寺駅から乗り換え・徒歩通学は考えられません。

小学校は徒歩圏内が常識です。

市民ファーストです。

土肥の津波避難は津波でんではんこです。



日本共産党

木村建一

国の悪政押し付けに

「ア」と言える市政に

○マイナ保険証の強制でなく、今使っている保険証を存続して医療が受けられるようにすることなど、国の悪政押し付けにノーと言える市政に

公共事業は

集落ごとの防災事業最優先に

○能登半島災害を教訓に、避難計画を見直します。

○広域避難所だけでなく、居住地の近くに安全な避難所を設定して、集落ごとの防災対策を充実させます。

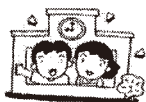
給食無償化・高校通学費支援で

子育て応援

○給食費は保育園から中学生まで無償にします。

○入学時応援金は中学・高校まで支援を広げます。

○通学費補助は高校生の電車定期代まで対象を広げます。



住宅リフォーム助成の復活

○住宅リフォーム助成制度を復活させます。

高齢になっても、1人になっても、

今の場所・今の家で暮らせるように

○バス券やタクシー券は、自己負担を減らし、使いやすくなります。

○高齢者世帯の見守り支援を充実させます。

市民の声が届く市政に

子供たちが胸を張って誇れるふるさとへ！

安全・安心なまちづくり

▶ 地域の魅力を活用する“観光防災まちづくり”の推進
能登半島地震を踏まえた“ドローン”技術の活用促進

高齢者にやさしいまちづくり

▶ ひとり暮らし・高齢者等見守り事業の促進に努めます

地域経済の活性化

▶ 産業力の強化促進を図り、地域資源の掘り起しを行い
『伊豆市ブランドの構築』に努めます

郷土愛をはぐくむ子育て支援

▶ 子供たちが、自然とのふれあいや伝統文化の継承で
ふるさと自慢が出来るように地域愛の醸成に努めます

開かれた議会づくり

▶ Facebook・広報誌等で市政・地域情報の発信を行い、
『市政報告会』を開催し、議会改革・行財政改革の推進に努めます



プロフィール

昭和 37 年 5 月土肥生まれ
東京工芸大学短期学部写真科卒業
元 土肥幼稚園PTA会長
土肥町消防団第2分団長
土肥小学校PTA会長
中浜区長
剣道三段
現 伊豆市議会議員
伊豆市商工会土肥支部長
伊豆市観光協会土肥支部理事
伊豆市太鼓連盟会長

大切なふるさと
伊豆のために
全力投球します！！



小長谷じゅんじ

誠実・熱意・実行力

令和6年
10月20日執行
〈定数14人〉

伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

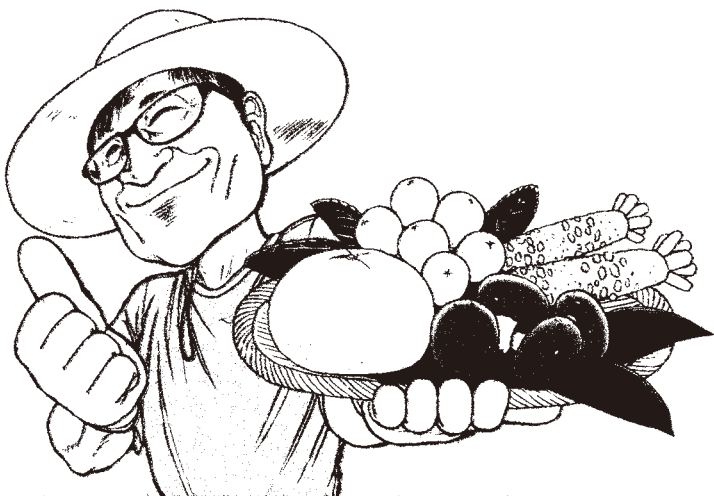


ふるやひろむ

『目標』

- ・伊豆市の産業をアピールして
地域を活性化させます。
- ・人口減少に歯止めをかけます。
- ・次世代に夢を与える地域づくりを
心がけます。

「一緒に前へ進みましょう！」



～ごく普通のおばさんだからできること

ごく普通のおばさんにしかできないこと～

を常に意識して、
「人生100年の時代、安心して楽しく年を重ねられる街づくり」を目指します



無所属

小川たみこ

75歳

市民の声を

まっすぐ市政に

女性の声を市政に

- ・子育てや介護を経験してきた女性ならではの視点で、議会に女性の声を届けます
- ・一期（四年間）で気づいた様々な問題を深掘りします

暮らしやすいまちづくり

- ・住民の声を市政に届け、安心、安全のまちづくりを目指します
- ・女性、高齢者が安心して社会参画ができるように尽力します
- ・交通弱者の買い物・病院への行き来などの手段を考えます
- ・古民家再生に取り組みます
- ・災害に強い街づくりを進めます

観光（おもてなし）

- ・温泉や海や山などの自然豊かな伊豆の魅力を発信します

小川たみこのプロフィール
昭和24年天城湯ヶ島町生まれ
静岡県立三島北高等学校卒業
JAふじ伊豆就職
子供3人、孫5人
義両親の介護を経験しつつ、旅館業にも従事
現在は夫と長男家族と一緒に賑やかに暮らしています
伊豆市民生委員2期
修善寺南小学校PTA副会長
伊豆市生きがい友の会会員

市民が共存、共栄し
健康で明るい暮らしのまちづくりを進めます
市民の声を市政に届けましょう



いいだ大

いいだ大は「市民とともに」
を大切にして活動します

◆全世代にやさしいまちづくり

- ・子育てで金力宣言を推進します
- ・こども食堂充実、世代交流、居場所づくりを進めます

◆安全で安心なまちづくり

- ・南海トラフ巨大地震、異常気象による災害に備えて避難所の整備を図ります
- ・修善寺南小学校区地域づくり協議会の推進を図ります

◆健康で生き生きとした

生活ができる環境

- ・明るく健康な次代を担う子供たちの栄養管理をサポートします
- ・給食費の負担軽減を推進します

◆自然と共生した

住みやすいまちづくり

- ・伊豆市の豊かな自然を守る取り組みをします
- ・ウォーキング、サイクリングロードの整備に取り組みます

令和6年
10月20日執行
〈定数14人〉

伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

Love is action! 愛から始めよう!伊豆市

♡心と心、人々とのつながりを大切に♡
教育や子育て 国際交流活動などの
経験を生かして 伊豆市の発展に尽くしていきます

☆住民が主役の まちづくり ☆魅力ある教育と多様性を受け入れる ☆子どもたちが希望を持って生活できる 未来づくり

人づくり

全ての 世代に やさしい

魅力ある 伊豆市を 目指します!



黒須あつみ



浅田とつじ

私の役割はこの地域に活気と郷土を愛する
誇り自信を取り戻すことだと思っています。

大人が希望や目標を語らなければ、子供た

ちは将来への夢や地元への愛着、誇りをもた

なくなってしまう。私は、民間の自営業者と

して働いてきましたがとにかく動くこと、行

動することが大切だと日々を過ごしてきました

た。失敗したらすぐに修正してチャレンジし

てみる。失敗は成功のためのデータとして積

み上げておく。まさに、走りながら考える

日々。忙しいけど毎日が楽しくてしょうがな

かった。会議や批判を繰り返しても行動しな

ければ物事は動いたり解決したりしません。

「実行の先に成功がある。」とにかく動く。

チャレンジ伊豆市！をテーマに頑張ります。

◎ 安心安全なまち・豊かな自然環境を次世代につなげます

- 伊豆縦貫道を活用できるように、あらゆる周辺道路を整備します
- 森林の整備、砂防堰堤の建設を促進し、災害に強いまちをつくれます
- 老朽化した水道管の更新を進めます(上水道の総延長は480km以上あります)

◎ 全ての世代に寄り添う やさしいまちをつくれます

- 妊娠出産子育てを切れ目のなく支援します ○子育て世代の支援を拡充します
- 世界基準で考え地で活躍できる人材を育てます Think Global ,Act Local.
- 変化する国の福祉政策にすばやく対応して、地域福祉の充実を図ります
- 公共交通と地域力で、生活の足・移動手段を確保します

◎ 市内の産業 市内の仕事を守り 働く場所を大切にします

- 農道や水路は保全して、遊休農地・遊休土地の有効活用を図ります
- 農業の特産品(わさび、しいたけ 等)の生産を支援します
- 交通環境の改善を活かして、観光産業を活性化します
- 市内でがんばる企業・すべての働く人を応援します

☆市長選挙と市議会議員選挙の同日選挙を目指します!

選挙経費を
約1,300万円
削減できます!

明るく暮らしやすい
まちづくりを目指します



青木やすし

令和6年
10月20日執行
(定数14人)

伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会



鈴木ゆうじ

伊豆市

のために

がんばる!!

市民の要望・希望を市政に届けるパイプ役。行政の情報を市民に発信するスポークスマン役承ります！

※海・山・川、恵まれた自然環境に感謝、観光立市である伊豆市のため、経験をもとに観光振興策を提案し、着実に実行していきます。

※伊豆市の喫緊の課題は、少子化等による人口減人口流出。子育て世代の働く場所の地元構築、産業誘致等に尽力し、人口流入にシフトチェンジ！待ったなしの大問題に全力で取り組みます。

※両親の介護の経験を活かして、長寿社会における老々介護や、介護を担う若年者の問題について、社会全体で支えあう方策にしていけるか議論します。

※甚大災害、新型コロナウイルス対策は「命を守る」を基本に、行政とともにあらゆる施策に取り組みます。

※議会における議論・賛否は真に「市民のためになされたか」。これを検証・精査して、より建設的で未来志向の議会運営となるよう頑張ります。

※「未来の子供たちのため」を基本理念に、充実した教育環境の整備と実現をめざします。



伊豆市って

間野みどり

ホントにいいね！

いそはぐくむまちづくり

①安心・安全にやすまるまちづくり
女性の声を市政に届けます。

②経験を生かし、子育て・防災
AI時代の新しい社会を
考えます。

③あるものを大切にそこから
新しいふるさとづくりをめざします。

④観光・商工農林水産等
地場産業
を応援します。

私の思い。



AI・SNS等次々に世の中に
新しい風が押し寄せています。
戸惑いを感じているのは大人だけで
なく、子どもも同じです。だからこそ
大事な事、いそはぐくむ事を
みんなで見えていきたいです。

伊豆の未来をつくります！

実績を重ね
未来を創る



波多野やすあき

伊豆市で暮らす皆さまが、誇りを持ち、豊かに暮らせるまちを実現するための三つの柱

1. 観光と地域経済の発展

伊豆市は観光資源が豊富ですが、さらに一歩進んだ地域づくりにより、観光産業の強化はもちろん、地元の中小企業や商店との連携を深め、地域全体の活性化を図り、雇用の安定と持続的な経済成長を目指します。

2. 災害に強く、誰もが安心して暮らせる街づくり

地域住民と行政が一体となった取り組みを進め、災害時の迅速な対応と安全を考え、さらなる防災対策の充実に努めます。また、高齢化が進む中で、子どもから高齢者まで全世代が暮らしやすい環境を整えるため、福祉・医療の充実にも力を入れてまいります。

3. 持続可能な未来への挑戦

再生可能エネルギーの導入や、自然資源を活用した地域振興策を進めることで、持続可能な未来を実現していきます。また、若者が希望を持って暮らせるまちにするため、雇用問題や、子育て支援の充実、教育環境の向上にも積極的に取り組んでまいります。

私たちの住む伊豆市は、多くの魅力と可能性に満ちています。これからも皆さまの声をしっかりと聞き、地域全体の調和と発展を目指して、共に未来を築いていきます。私のこれまでの経験と情熱を注ぎ、伊豆市の未来を創り上げるために、全力を尽くします。

皆さまと共に、次のステージへ。

投票日
令和6年

10/20 日

7:00
～
20:00
土肥地区は
午後7時まで

伊豆市議会議員選挙

『期日前投票』をご利用ください。

期 日 前 投 票	場 所	期 間	時 間
	伊豆市役所	10月14日(月)～19日(土)	午前8時30分～午後8時
	中伊豆支所	10月15日(火)～19日(土)	
	天城湯ヶ島支所		
	土肥支所		
	修善寺駅構内	10月15日(火)～17日(木)	

投票は
18歳から



伊豆総合高校 羽生さん



伊豆市役所 相原さん家族



中伊豆の工務店 山下さん家族



伊豆総合高校 本間さん(左) 北野さん(右)

動画も公開中



YouTube